

新島村－国立国語研究所 連携・協力協定 説明会

残すびーじゃ 島ことば

日時

2026年 6月 23日 (火) 10:00～12:00

会場

新島住民センター 3階研修室 (入退室自由)
新島村本村1-1-1

登壇



① 大沼 弘一 (新島村・村長)
「開会のことば」



② 前川 喜久雄 (国立国語研究所・所長)
「国立国語研究所からごあいさつ」



③ 山田 真寛 (国立国語研究所・准教授)
「行政・研究機関と一緒にじぶんたちのことばを残すこと」



④ 横山 晶子 (国立国語研究所・助教)
「島ことばの新しい“話者”を育てる－沖永良部島の取り組み－」



⑤ 西郷 太一 (総合研究大学院大学・博士後期課程
／国立国語研究所)
「島ことばを残すためにできること」



⑥ 山本 新 (新島村立新島小学校
／新島・式根島☆昔の暮らしとことば研究会)
「学校で島ことばと触れる機会をつくる」



⑦ 宮川 清み (新島・式根島☆昔の暮らしとことば研究会)
「閉会のことば－なぜ島ことばを残すのか－」

挨拶

地域と研究組織が協働して新島・式根島の方言の保存と継承に取り組むため、新島村と国立国語研究所は、2026年4月に連携・協力協定を締結しました。

記念に説明会を開催しますので、みなさま奮ってご参加ください。新島村の多様な方言をどのように後世に伝え、残していくか、考えるきっかけにし、今後の活動に繋げる会にしたいと思います。



大学共同利用機関法人 国語学研究所
国立国語研究所
National Institute for Japanese Language and Linguistics

お問い合わせ：新島村博物館 (04992-5-7070)

新島村・国立国語研究所 共催